

報道関係各位

公益財団法人滋賀県陶芸の森  
信楽高原鐵道株式会社

北欧の陶芸家リサ・ラーソン特別展記念

ラッピング列車「マイキー・トレイン」を 1 月 15 日から運行

～信楽高原鐵道 信楽駅—貴生川駅間～

滋賀県立陶芸の森では、平成 27 年 3 月 7 日(土)より、特別展「北欧スウェーデンの動物のやきもの リサ・ラーソン展」を開催します。展覧会の開催に先立ち、リサ・ラーソンの絵本に登場するユニークなネコのキャラクター「マイキー」や彼女の代表作である動物シリーズをはじめとした作品を車内外にデザインしたラッピング列車「マイキー・トレイン」を運行します。また、展覧会の観覧チケットと信楽高原鐵道信楽駅—貴生川駅間フリーパスが一緒になった共通チケットも販売します。

■ラッピング列車「マイキー・トレイン」について

運行期間 平成 27 年 1 月 15 日(木)～6 月 7 日(日)

運行時間 信楽発—貴生川行 9:46 発 10:54 発 11:54 発 12:54 発 13:54 発 14:54 発

貴生川発—信楽行 10:24 発 11:24 発 12:24 発 13:24 発 14:24 発 15:24 発

※原則毎日運行しますが、車両点検の都合により運行しない日があります。

詳しくは信楽高原鐵道(Tel：0748-82-3391)までお問い合わせください。

出発式の実施について

1 月 15 日 9:30 より出発式を開催いたします。当日はテープカットに加え、地元の保育園、明照保育園の園児たちも出発に彩りを添えます。また、当日 9:00 からは取材対応会を実施します。

■「マイキー・トレイン」デザイン



【本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先】

○公益財団法人滋賀県陶芸の森 学芸課 三浦 弘子(展示運営) 総務課 佐々木 翔(広報)  
滋賀県甲賀市信楽町勅旨 2188-7 <http://www.sccp.jp>

TEL：0748-83-0968 FAX：0748-83-1195 Mail：[sho.sasaki@sccp.jp](mailto:sho.sasaki@sccp.jp)

○信楽高原鐵道株式会社 総務部 友田 啓視

滋賀県甲賀市信楽町長野 192 番地 <http://koka-skr.co.jp/index.html>

TEL：0748-82-3391 FAX：0748-82-3323

## ■レール&ミュージアム お得な共通チケットについて

「マイキー」をかたどった期間限定チケット

発売日 平成27年2月1日(日)より販売開始(有効期間 平成27年6月7日(日)まで)

価 格 1,560円(税込)(通常:鉄道フリーパス1,000円+展覧会入場券700円=1,700円)

販売場所 信楽高原鐵道 信楽駅

当日券購入方法 信楽高原鐵道貴生川駅からご乗車の場合は、改札前の発券機から乗車駅証明書を発行し(JRからのお乗り継ぎの場合は、一旦改札から出てください)、信楽駅にて共通チケットを購入する旨をお伝えください。

\*3月7日(土)より、陶芸館ミュージアムショップでも共通チケットを販売します。

\*共通チケットをご利用の入館者、先着30名様に展覧会ポスターをプレゼント!

## ■展覧会情報

陶芸の森開設25周年記念

### 特別展「北欧スウェーデンの動物のやきもの リサ・ラーソン展」

リサ・ラーソンは北欧の陶芸作家であり、動物や子どもたちをテーマにした彼女の作品は、ほのぼのとした温かみと少しとぼけたユーモアが感じられ、世界中の人々に愛されてきました。

80歳を超えてもなお、現役で輝き続けるアーティスト、リサ・ラーソンの初期から現在に至るまでのユニークピースとプロダクト作品約230点を紹介する国内初の本格的な展覧会です。当館では、さらにリサ・ラーソンがインスピレーションを受けた陶芸界の巨匠ピーター・ヴォーコスや、スティグ・リンドベリらも併せて紹介し、リサ・ラーソンの造形のルーツに迫ります。

開館時間: 午前9時30分～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

休 館 日: 毎週月曜日(5月4日開館し、5月7日振替閉館)

会 期: 平成27年3月7日(土)～6月7日(日)

入 場 料: 一般700円(560円)、高大生500円(400円)、中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金

主 催: 公益財団法人滋賀県陶芸の森、京都新聞、NHKサービスセンター

後 援: スウェーデン大使館、滋賀県教育委員会、甲賀市、エフエム京都

出品協力: Bernhard Svensson

協 賛: 信楽高原鐵道株式会社

協 力: フィンエアー、フィンエアーカーゴ

企 画: アートインプレッション

企画協力: トンカチ、実業之日本社



「夏のアトリエでのリサ・ラーソンさん」  
撮影/明知 直子

